



2007年10月1日
エム・シー・メディカル株式会社

News Release

<http://www.mcmed.co.jp>

小型自動赤血球沈降速度測定装置 「ベスマティック EASY」の販売を開始

三菱商事株式会社の100子会社であるエム・シー・メディカル株式会社（MCM、本社所在地：東京都新宿区、社長：平野政良）は、自動血沈計ベスマティック・シリーズ（<http://www.mcmed.co.jp/products/di/ves-m.html>）として販売実績を誇るイタリア・デイエッセ社（DIESSE Diagnostica Senese SPA）の最新小型自動赤血球沈降速度測定装置「VES-MATIC EASY（ベスマティック・イージー）」（医療機器届出番号：13B1X000880DE0009）の販売を開始いたしました。

血沈と呼ばれる赤血球沈降速度の検査は臨床検査で古くから最もよく用いられる検査法で、生体内での炎症反応や組織破壊が発生しているかどうかを調べる重要な検査項目の一つです。同装置は別売のバキュテック（専用の吸引赤沈管）を使って採血を行い、そのバキュテックをそのまま同本体にセットして測定を行うというものです。小型装置でありながらランダムアクセスが可能で、他の検体が測定中でも途中で追加測定ができます。1時間値がわずか20分、2時間値が40分で測定でき、最大10検体まで同時測定が可能です。

ランダムアクセス機能の他に、オプションでID読取りの為のバーコードリーダーやオンラインソフト搭載による測定結果の外部への送信にも対応しています。

税別本体希望小売価格は580,000円。専用採血管バキュテックを使用しそのまま装置にセットできるので、血液による感染の心配もありません。臨床検査室の他、外来、病棟、クリニックなどに最適です。



「ベスマティック EASY」のカタログ等請求は、下記広報企画グループへお問合せ下さい。

◆ 本件問合せ先：エム・シー・メディカル株式会社
広報企画グループ 鈴木広明

☎(03)5330-7898 fax(03)5330-7869 <mailto:suzuki@mcmed.co.jp>